

家屋等の浸水など水害時の清掃・消毒方法と衛生対策

家屋が浸水した場合は、細菌やカビが繁殖しやすくなり、感染症にかかるおそれがあるため、清掃が大切です。

1. 清掃の時の注意事項

- ①ドアと窓をあけて、しっかり換気をしましょう。数日して自宅に戻るときは、屋内にカビが発生していることがあります。
- ②汚泥は取り除き、可能なら扇風機を使いしっかり乾燥させましょう。消毒薬は、汚れを取りのぞいた上で使用しましょう。
- ③清掃中のケガ予防に丈夫な手袋や底の厚い靴などを着用しましょう。
- ④消毒薬を使用する時やほこりへの対応としてゴーグルやマスクを着用しましょう。
- ⑤清掃が終わったらしっかり手洗いをしましょう。

2. ケガをした場合

- ①傷口を流水で洗浄し、消毒しましょう。
 - ②特に深い傷や汚れた傷は破傷風(※1)になる場合があるため、医師に相談をしましょう。
- ※1 破傷風は傷口に破傷風菌が入り込んでおこる感染症で、医療機関で適切な治療を行わないと死亡することもあります。

3. 主な消毒方法について

薬液の濃度や用法など消毒薬は、薄めて(希釈して)使用するものがあります。使用上の注意事項を確認してから使用しましょう。

- ①汚染の程度がひどい場合、長時間浸水していた場合は、できるだけ次亜塩素酸ナトリウムを使用する。
- ②対象物が、色あせ、腐食などにより次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合は、アルコール、塩化ベンザルコニウムを使用する。

| 消毒対象 | 消毒薬 | 調整方法 | 使用方法 |
|------------------|---------------------------------------|---|--|
| 手指 | ・石けんと流水 ・手指消毒用アルコール | | ①汚れを石けんで洗い、流水で流す ②(可能なら)清潔なタオルなどで手指を乾燥させた後、アルコールで消毒する |
| 食器類 流し台 浴槽 | 次亜塩素酸ナトリウム (家庭用塩素系漂白剤 5%のものが多い) | ・0.02%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯(原液5mL)を 水1Lに希釈する ・製品のキャップ1杯(原液25mL)を 水6Lに希釈する | ①食器用洗剤と水で洗う ②希釈した消毒薬に5分間漬けるか、消毒薬を含ませた 布で拭き、その後、水洗い・水拭きする ③よく乾燥させる |
| | 消毒用アルコール | ・希釈せず、原液のまま使用する | ①洗剤と水で洗う ②アルコールを含ませた布で拭く ・70%以上のアルコール濃度のものを使用する ・火気のあるところでは使用しない |
| | 10%塩化ベンザルコニウム | ・0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯(原液5mL)を 水500mLに希釈する | ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、 十分に乾燥させる ②調整した液を浸した布などでよく拭く |
| 家具類 床 | 次亜塩素酸ナトリウム | ・0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ2杯(原液10mL)を 水500mLに希釈する ・製品のキャップ1杯(原液25mL)を 水1Lに希釈する | ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、 十分に乾燥させる ②調整した液を浸した布などでよく拭く ③金属面や木面など、色あせが気になる場所は、 水で2度拭きをする |
| | 消毒用アルコール | ・希釈せず、原液のまま使用する | ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、 十分に乾燥させる ②アルコールを含ませた布で拭く ・70%以上のアルコール濃度のものを使用する ・火気のあるところでは使用しない |
| | 10%塩化ベンザルコニウム | ・0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯(原液5mL)を 水500mLに希釈する | ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、 十分に乾燥させる ②調整した液を浸した布などでよく拭く |
| 井戸水 | 清掃 | | ①汚水を汲み上げ、中に溜まった堆積物をさらい出す ②浅井戸の場合は井戸底に新しい砂利を敷き詰める ③飲用前に必ず水質検査を受ける |

参考資料

- ・日本環境感染学会「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」
- ・厚生労働省「浸水した家屋の感染症対策について」
「清掃と乾燥が重要です」
「清掃作業時に注意してください」

【問い合わせ】

八王子保健所保健対策課
感染症対策担当 Tel.042-645-5195(直通)